

2016年4月15日

多摩都市モノレール株式会社

ビーコンを活用した位置連動広告配信を可能とするプラットフォーム

『SocialAd (ソーシャルアド)』の実証実験を当社線で実施します

－ 運営主体：ディップ株式会社、Tangerine株式会社 協力：株式会社ヴァル研究所 －

多摩都市モノレール株式会社(本社:東京都立川市、代表取締役社長:河島 均)は、ディップ株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長兼CEO:富田英揮)並びにTangerine株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役:平井清人)が運営する、ビーコンを活用した広告配信プラットフォーム「SocialAd(ソーシャルアド)」の実証実験に協働し、多摩都市モノレール線を広告配信プラットフォームのインフラとして運用します。

多摩都市モノレール線の6駅にビーコン機器を設置し、ディップ株式会社が運営する日本最大級のアルバイト・パート求人情報サイト「バイトル」のスマートフォン向けアプリ、及び株式会社ヴァル研究所(本社:東京都杉並区、代表取締役:太田信夫)が運営する乗換案内アプリ「駅すばあと」にて広告配信を実施します。

■ビーコン広告配信プラットフォームの流れ



■実証実験の概要

- 1. 実施目的** 昨今のスマートフォンとセンサーの普及により、モノのインターネット(IoT)やオフラインとオンラインと組み合わせたビジネス(O2O)が注目されています。また、今後も位置情報を基盤としたサービスが多数展開される見込みです。このような潮流を将来的に交通広告にも取り入れていく事が可能であるかを検討していく為の情報を得ることを目的として、この実証実験に協働します。
- 2. 実施期間** 2016年4月15日(金) ～ 2016年6月30日(木)
- 3. 実施駅** ビーコン機器の設置駅は以下の6駅
・多摩センター駅、中央大学・明星大学駅、高幡不動駅、立川南駅、立川北駅、立飛駅
- 4. 実施内容** 前項実施駅にてビーコンの近くを通ったユーザー(「バイトル」「駅すばあと」をスマートフォンにダウンロードしている方)は、「バイトル」「駅すばあと」を立ち上げた際に、それぞれのアプリで位置情報に基づき配信している広告情報を受けとることができます。

※配信する広告の広告主は当社既存広告主にご協力頂くほかディップ株式会社で募集します。

(以下次葉)

(承前)

5. 広告の閲覧 この実証実験では、利用者のながらスマホを防止する観点から、利用者が自らアプリを起動したときに配信された広告情報を閲覧できる仕組みとなっており、アプリを起動してない状態でも広告情報の受信を知らせるプッシュ通知の設定はしていません。

■「SocialAd」のご利用方法<ユーザー様向け>

1. お手持ちのスマートフォンに、「バイトル」及び「駅すばあと」のアプリをダウンロードします。(ダウンロード無料)
 2. スマートフォンの「設定」からそれぞれのアプリが位置情報とBluetoothを利用できる状態にします。
 3. 多摩都市モノレール線のビーコン機器の設置駅に入ると、沿線施設やお店の最新情報やお得なクーポン情報を受信します。
 4. 広告情報のプッシュ通知はありません。アプリを起動すると受信した情報を閲覧できます。
 5. クーポン情報等は情報の画面をスクリーンショット等で保存し、お店で保存した画面を提示して下さい。
- ※「バイトル」アプリはiOS版のみ、「駅すばあと」アプリはiOS版とAndroid版。

■「SocialAd」への広告配信方法<広告主様向け>

1. 「広告主」として、多摩都市モノレール6駅に設置してあるビーコンを通じて広告を配信することができます。
 2. 広告配信にはディップ株式会社との「配信条件の覚書」を取り交わす必要があります。
 3. 本実証実験では、広告配信プラットフォームの利用料(広告配信料)は無料です。
 4. 表示する広告のバナーまたは画面のデザインは、広告主様のご負担で制作して頂く必要があります。
- ※実証実験への参加申込み及びお問合せ先：[ディップ株式会社 ビーコン担当 beacon@dip-net.co.jp](mailto:beacon@dip-net.co.jp)

【お問い合わせ先】

多摩都市モノレール株式会社 総務部 事業課 営業係

TEL 042-526-7817 (平日9:00~17:45 但し12:00~13:00を除く)